

科目名		資格対策講座 2							年度	2025
英語科目名		Qualification Preparation Courses 2							学期	後期
学科・学年		電子・電気科 電気工事コース 2年次	必／選	選 2	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員		谷野 昭夫	教員の実務経験		有	実務経験の職種		電気技術者		
【科目の目的】 電気工事士と密接に関係している「第 7 類消防設備士（漏電火災警報器）」について学び、国家試験合格に向けた授業を行うことを目的とする。										
【科目の概要】 第 7 類消防設備士の国家試験対策講座を実施する。										
【到達目標】 A. 消防関係法令（各類共通部分）を理解している B. 消防関係法令（第7類）を理解している C. 漏電火災警報器の構造と機能を理解している D. 漏電火災警報器の設置場所、設置方法を理解している E. 漏電火災警報器設置後の検査・点検・整備について理解している										
【授業の注意点】 授業中の私語や授業態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業時限数の 4 分の 3 以上出席しない者は定期試験を受験することができない。遅刻、欠席、課題提出の遅れや未提出は、評価の対象とする。尚、オンライン授業であっても同じ条件となる。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル 5 優れている	レベル 4 よい	レベル 3 ふつう	レベル 2 あと少し	レベル 1 要努力					
到達目標 A	消防関係法令(各類共通部分)についてよく理解し、説明をすることが出来る。	消防関係法令(各類共通部分)についてよく理解している。	消防関係法令(各類共通部分)について理解している。	消防関係法令(各類共通部分)についての理解が不足している。	消防関係法令(各類共通部分)について理解していない。					
到達目標 B	消防関係法令(第7類)についてよく理解し、説明をすることが出来る。	消防関係法令(第7類)についてよく理解している。	消防関係法令(第7類)について理解している。	消防関係法令(第7類)についての理解が不足している。	消防関係法令(第7類)について理解していない。					
到達目標 C	漏電火災警報器の構造と機能についてよく理解し、説明をすることが出来る。	漏電火災警報器の構造と機能についてよく理解している。	漏電火災警報器の構造と機能について理解している。	漏電火災警報器の構造と機能についての理解が不足している。	漏電火災警報器の構造と機能について理解していない。					
到達目標 D	漏電火災警報器の設置場所、設置方法についてよく理解し、説明をすることが出来る。	漏電火災警報器の設置場所、設置方法についてよく理解している。	漏電火災警報器の設置場所、設置方法についてよく理解している。	漏電火災警報器の設置場所、設置方法についての理解が不足している。	漏電火災警報器の設置場所、設置方法について理解していない。					
到達目標 E	漏電火災警報器設置後の検査、点検、整備についてよく理解し、説明をすることが出来る。	漏電火災警報器設置後の検査、点検、整備についてよく理解している。	漏電火災警報器設置後の検査、点検、整備について理解している。	漏電火災警報器設置後の検査、点検、整備についての理解が不足している。	漏電火災警報器設置後の検査、点検、整備について理解していない。					
【教科書】 「わかりやすい！ 第 4 類消防設備士試験」改訂第 3 版／自作プリント										
【参考資料】										
【成績の評価方法・評価基準】 試験：70％試験を総合的に評価する。小テスト：15％授業内容の理解度を確認するために実施する。平常点：15％積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。										
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										

